

(地域密着型特別養護老人ホーム 松が苑) 第 14回 運営推進会議議事録

日時 平成30年 2月 22日 14時 00分 ~ 15時 00分

場所 1階 相談室

出席者			
事業者	3名	市職員	1名
利用者	1名	包括職員	1名
利用者家族	1名	有識者	0名
住民代表	0名	介護相談員	0名

議題

事業者からの活動状況報告

・平成30年2月入居者状況(入居者29名(男性2名、女性27名))

・施設の取り組み

ボランティア

1月12日(金)2月は施設都合で中止 傾聴ボランティア「楽花生」 1月9日(火)2月13日(火)日本のお手玉の会

1月31日(水)2月28日(水)予定 ソコラバンド(ボランティア)唄・楽器演奏・フラダンス・手品・民謡踊り

1月19日(金)書道 1月11日(金)、2月1日(木)読み聞かせボランティア

1月29日(月)夕食レク「お好み焼き」数名の方に(キャベツを)切る、混ぜる、焼くという一連の行為を行って頂く。入所者同士で協力してお互いの障害をカバーしながら作られている姿や達成感を表情で読み取る事ができ大変良かった。

2月22日(木)夕食レク「ちゃんこ鍋」鶏団子を丸めて野菜を切る。豆腐等も入れて皆で食す。今回からAユニットだけではなく、BCユニットからも7、8名参加。感動?のあまり泣き出す方やご家族様も参加し、最後は、雑炊を食べて参加者は、満足そうであった。(会議終了後に追記しました。)

おやつレク

1月18日(木)手作りおはぎ・・・おはぎを皆で丸め食す。甘いものは皆さん好きでよく食べられた。 2月は施設都合で中止。

活動状況報告に対する評価

松が苑→介護相談員からの報告。1月18日付。①Bユニットの数名の方の髪が乱れている。②厨房の方が帽子をかぶっていなかった。食べ物を扱う仕事なので気をつけた方がよい。③Cユニットは髪のパッシングはできておりAユニットは爪を切っておられスタッフの心遣いが行き届いていました。

松が苑→回答①③良い面、悪い面を1月18日全体会議で伝え周知徹底する。②口頭注意。気をつけるようにします。

松が苑→11月にサービス向上アンケートについて法人の取り組みとして主介護者様、よく面会に来て下さるご家族様を対象に郵送及び手渡しで無記名で回収し、その結果が出たので発表する。配布数30枚に対し16名回答。回答率53%。サービス計画や接遇、日頃の生活等についてアンケートを取る。総評としては、好意が多かったが、「細かな気配りがほしい。」「忙しそうにされている為、相談しづらい」等の意見を頂く。また、同じ法人施設の河原城苑でも同様のアンケートを行い、集計結果及び意見を紹介。温かい意見の反面、厳しい意見も頂く。

包括→このアンケートをフィードバックする事で皆さんのやりがいやモチベーションに繋がると思います。年1回だけではなく定期的に評価しても良いと思います。

高齢→ご家族様には結果をどう伝達されますか。 松が苑→様々な意見は出ましたが、今回は、アンケート協力者全員に郵送と掲示します。

松が苑(理事長)→彼ら(松が苑職員)はいろいろと考えてくれて有り難いけど、もっと古室地区の高齢者も含めて楽しめる何かを考えたい。

よその地区はどんなことしてますか。

包括→老人クラブであれば体操やカラオケ、グラウンドゴルフ等を行っています。老人会では旅行や食事会、勉強会等です。

松が苑(理事長)→古室を盛り上げたい。鍋や餅つき、流しソーメン等老人だけではなく子供達も参加して松が苑発信で行いたい。

包括→高齢だけではなく子供食堂等も運営推進会議で話し合えたら良いですね。またボランティアさんの協力も不可欠ですね。

松が苑→今年度を振り返り、介護相談員の受入れにより施設の良い面・悪い面を聞いて参考になる意見が聞けて良かった。また外出は施設間交流で救護施設のバザーを家族とともに訪問。納涼祭の充実。夕食レクは、入所者の残存機能や昔、料理していた頃の記憶、達成感等体験する事ができた。次年度に向けては、これ以外にもっと相談業務に力を入れたいのと松が苑の認知が上げられるよう頑張りたいと思います。

その他 次回開催平成30年 4月26日(木)14時予定